【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】令和5年4月11日(2023.4.11)

【公開番号】特開2021-166429(P2021-166429A)
【公開日】令和3年10月14日(2021.10.14)
【年通号数】公開・登録公報2021-050
【出願番号】特願2020-68424(P2020-68424)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｊ　7/00(2006.01)
Ｈ０１Ｍ 10/48(2006.01)
Ｇ０１Ｒ 15/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｊ　7/00　　Ｍ
Ｈ０２Ｊ　7/00　３０１Ｅ
Ｈ０１Ｍ 10/48　　Ｐ
Ｇ０１Ｒ 15/00　５００

【手続補正書】
【提出日】令和5年4月3日(2023.4.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
蓄電素子の管理装置であって、
基板と、
前記基板に伝熱可能な配置で設けられた熱源と、
前記基板に設けられ、前記蓄電素子と直列に電気接続されている抵抗体に接続される複数の配線を有する電流計測回路と、
を備え、
前記熱源と前記一対の配線との間に断熱部が設けられ、
前記断熱部は、前記基板に設けられたスリットである、管理装置。
【請求項２】
請求項１に記載の蓄電素子の管理装置であって、
前記一対の配線に設けられた部品は、前記スリットの両端からの距離が等しくなるように配置されている、管理装置。
【請求項３】
請求項１または請求項２に記載の蓄電素子の管理装置であって、
前記スリットは、第１スリットと、第２スリットと、を備えて構成され、
前記基板における前記第１スリットと前記第２スリットの間には、前記熱源側と前記一対の配線側とをつなぐつなぎ部が設けられている、管理装置。
【請求項４】
請求項１に記載の蓄電素子の管理装置であって、
前記基板は、前記熱源が設けられた第１基板と、前記一対の配線が設けられた第２基板と、に分割されており、前記第１基板と前記第２基板は、接続部によって電気的に接続されており、前記断熱部は、前記第１基板と前記第２基板の間の空間とされている、管理装置。

【請求項５】
請求項１から請求項４に記載の蓄電素子の管理装置であって、
電流計測値を積算して前記蓄電素子の充電状態を算出する、管理装置。
【請求項６】
複数の蓄電素子と、
請求項１から請求項５のいずれか１項に記載の蓄電素子の管理装置と、を備えた蓄電装置。
【請求項７】
請求項６に記載の蓄電装置を備えた車両。